

(様式第1号)

審議会名:大阪府環境審議会 生物多様性地域戦略部会

(令和3年7月6日現在)

氏名	フリガナ	職名	選任理由	備考
高田 みちよ	タカダ ミチヨ	公益財団法人 日本野鳥の会 大阪支部会員	鳥類の専門家として、野鳥の保護を通じて野生動物や環境を守る活動を展開している日本野鳥の会大阪支部から選任	環境審議会 委員
花田 真理子	ハナダ マリコ	大阪産業大学大学院教授	環境教育の専門家であり、体験学習等を通じた持続可能な社会づくりの構築等、他に得難い特別な知識、経験を有することから選任	環境審議会 委員(部会長)
平井 規央	ヒライ ノリオ	大阪府立大学大学院教授	昆虫生態学の専門家であり、生物多様性に関する研究活動等を行っており、他に得難い特別な知識、経験を有することから選任	環境審議会 委員
前迫 ゆり	マエサコ ユリ	大阪産業大学大学院教授	環境生態学の専門家であり、野生生物と人との共存に関する研究活動等を行っており、他に得難い特別な知識、経験を有することから選任	環境審議会 委員
岡 秀郎	オカ ヒデオ	公益社団法人 大阪自然環境保全協会 理事	長年里山の保全管理による生物多様性の維持保全に係る活動を推進するとともに、市民が運営している民間の自然保護団体である大阪自然環境保全協会から選任	専門委員
佐久間 大輔	サクマ ダイスケ	地方独立行政法人 大阪市博物館機構 大阪市立自然史博物館 学芸課長	里山利用の民俗生態学や生態系の中での菌類の機能、大阪府下の生物多様性などに関する研究活動等を行っており、他に得難い特別な知識、経験を有することから選任	専門委員
佐々木 正顕	ササキ マサアキ	積水ハウス株式会社 ESG経営推進本部 環境推進部部长	生物多様性のための持続可能な生産と消費を行う必要性について企業の立場から社会に対して提言を行うなど、他に得難い特別な知識、経験を有することから選任	専門委員
深町 加津枝	フカマチ カツエ	京都大学大学院准教授	里山などにおける生物文化多様性、及び文化的景観の保全・活用をテーマに研究活動等を行っており、他に得難い特別な知識、経験を有することから選任	専門委員

(五十音順)